

令和5年
11月号



御火浦

三尾地区公民館

発行
令和5年11月22日



朝夕冷え込む季節になり日だまりの恋しい季節となりました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

落ち葉が風に舞い、いつの間にか吐く息が白くなり、こたつや温かい鍋が恋しくなりました。26日に敬老会(ふれあいのつどい)が4年ぶりに行われます。多年にわたり三尾発展につくして来られたお年寄りを敬愛し、長寿をお祝いし、皆様が楽しめる会にしよう頑張りますので、是非ご来館下さい。

今年も残すところ後一か月になります。風邪・インフルエンザも流行しています。何かとご多用の事とは思いますが、くれぐれも無理などなさないようご自愛ください。

10月・11月 公民館活動及び地区他行事



10月28日(土)

東小資源ごみ回収



一週間伸びて、沢山集まりました！
来年も行います。保管して置きましょう

11月3日(水)文化祭舞台発表 夢ホール



やまざくら傘踊り・銭太鼓

プルメリア・メアリー



可愛い子供たちのフラダンスに会場も癒されました！

11月4.5.6日

文化祭作品展示 多目的

東小の作品に、当地区の生徒の力作も沢山展示されていました。



沢山の作品が出品されました



11月18日(土)



寒波襲来で今年初めての降雪

この度以前から、倒れそうなお地蔵さんを中村勲さんにお世話になり江戸屋石材さんに依頼して真っ直ぐに固定して頂きました。

薬師堂裏の お地蔵さん



11月15日(水)



メディカルヨガ講座

年を取ると腰が曲がって来たり、膝が曲がったりするのを、日ごろ簡単に出来る予防など、教えて頂けます。来月は20日を予定していますので参加をお願いします。

三尾区・三尾地区公民館より

11月26日(日)午前9:00~コミュニティーセンター体育館

三尾地区 敬老会(ふれあいのつどい)を実施します。

大庭地区公民館より、Love グース(オカリナ演奏)をお招きして、演奏して頂きます。

当地区から、子ども会・婦人会・やまざくら・プルメリア・メアリー・大畑さん舞踊に出演して頂きます。

午前中に終わりますので、沢山の御来場をお待ちしています。

三尾地区公民館より

先日、文化協会で宮脇の吟風農園に行って来ました。

手作りピザを作って、その場で食べられます。

手ごろな価格で教えて頂き、短時間で出来ますので、

来年度は是非公民館事業で行おうと思いますので、その時は参加お願い致します。



11月公民館・各団体活動

いきいき百歳体操・グランドゴルフ・

ふれあいサロン 随時 やまざくら

3日(土)文化祭(プルメリア・やまざくら)

4.5.6 文化祭 作品展

10日(金) 花と緑の里作り 花配布

15日(水) メディカルヨガ教室

24日(金) 全国公民館研修会・兵庫大会

26日(日) 三尾地区敬老会ふれあいのつどい

12月公民館・各団体活動(予)

いきいき百歳体操・グランドゴルフ

ふれあいサロン・随時 やまざくら

20日(水) メディカルヨガ教室

22日(金) 小中学校 終業式

29.30日 消防団年末特別警戒

赤崎地区公民館だより

11月号

あかさき

題字 山基洞宗



歳時記

▶二十四節気：小雪 しょうせつ 11月22日～12月6日頃

雪が降りはじめころ。積もるほど降らない雪という意味。お歳暮の準備をする期間。

- ❄️ 11月22日～11月26日頃 虹蔵不見(にじかくれてみえず)
曇り空が多くなる頃。陽射しが弱まり、虹を見ることが少なくなる。
- ❄️ 11月27日～12月1日頃頃 朔風払葉(きたかぜこのはをはらう)
冷たい北風が、木々の葉を落とす頃。朔風とは北風のこと。
- ❄️ 12月2日～12月6日頃 橘始黄(たちばなはじめてきばむ)
日本に古くからある柑橘類の橘の実が黄色くなる頃。不老不死の実と言われ大切にされてきた。



▶二十四節気：大雪 たいせつ 12月7日～12月21日頃

本格的な冬の到来。新しい年の準備をはじめ「正月事始め」の時期。

- ❄️ 12月7日～12月10日頃 閉塞成冬(そらさむくふゆとなる)
全てが閉じられたような冬の訪れ。「塞ぐ」とは人々を守るという意味でもある。
- ❄️ 12月11日～12月15日頃 熊蟄穴(くまあなにこもる)
熊が冬ごもりの時期に入り、穴にこもる頃。しまりすや蛙も冬籠。
- ❄️ 12月16日～12月20日頃 鱒魚群(さけのうおむらがる)
海で育った鮭が、産卵のために自分の生まれた川へと里帰りをする頃。



町民文化祭

▶ 10月4日(金)～7日(月) 町民文化祭浜坂会場展示



左はささゆりさんの作品。介護施設の作品は、年々完成度が高くなっていて、驚きます。作る楽しさが伝わってくる、そんな作品です。

右は指杭の宮階愛子さんの、押し花絵。細密画のようです。押し花で描かれていることをふと思い出し、はっとします。



▶ 10月29日(日) 指杭：防災訓練 **地域の行事** ▶ 11月15日(水) 赤崎：お花の植え替え



指杭恒例の防災訓練。若者も高齢者も男性も皆で放水訓練の練習をします。だって、昼間にお家にいるのは、ほとんど高齢の女性ですから。私はまだ一度しか経験ないので、ちゃんと水出せるか心配です。洪水の際の避難経路の確認なども毎年確認しておく目安ですね。



赤崎の皆さん、毎度、地区公民館のお花も植えてくださりありがとうございます。せっかく植えたばかりのお花も、何度も鹿に食べられてしまいますが、いろいろ工夫をし守っておられます。

各地域でも一斉に花の植え替えを行っていました。町中、どこも新しい土と花で生き生きとしています。寒い季節、どんより曇ったお天気の多い地域に、街のあちこちにお花があると、ちじこまった体も心もほっこりします。

*もっと知りたい災害と防災*冬季特別号

防災 特別寄稿：田中茂信 「ふるさとの防災について考える」 第2回

▶ 山津波：温故知新

赤崎地区（指杭、田井、赤崎、和田）は、集落と日本海の間には山があり、直接は津波の心配がありません。田井の浜の入り口のところは標高20m余りですので、仮にそこを越える大規模な津波の時には浜坂や香住の中心部は壊滅的となるでしょう。前回少し紹介しました津波は恐ろしい事象の代名詞のように使われ、本来の津波以外に、暴風津波（台風などによって起こる高潮のこと）、山津波（土石流のこと）などと言われます。本地区は地震による地震津波や暴風津波の心配はないですが、山津波は気にしておく必要があります。

近年、大雨が降るたびに、気候変動との関係が報道されています。地球規模の温暖化の状況により降水への状況が変わってきます。日本列島は温暖化が進行するにつれ、降水量が増加し、極端な高温や大雨が強く頻繁に起こることが示されています（気候変動2021 自然科学的根拠）。明治・大正時代は産業革命以降の人為的な温暖化はまだ小さい時ですが、本地区においては大災害が発生しています。一方、近年、本地区は不気味なほど大きな災害には遭っていません。大災害がいつ発生するかは分かりませんが、明治・大正期の大雨に気候変動の影響が加われば相当な規模になるはずで、まさに、「故きを温ねて新しきを知る」です。

昔、赤崎小学校の前に、三和崎尋常小学校がありました。その時代に、本地区及び周辺で起きた未曾有の大雨による山津波災害を二つ紹介したい。地域を襲った豪雨災害は他の地域の大災害とは異なり、身近に感じられ、臨場感があります。まず、「三和崎小学校」沿革史から、明治26年（1893）10月、三尾、赤崎および和田地区を襲った大災害を振り返りたいと思います。

「三和崎小学校」沿革史より

明治廿六年十月十一日ヨリ降雨打
続キ 十四日午前第五時頃ニ至リ
卯ノ方位（東）ニ当リテ強風起リ
雨モ又随テ（したがって）烈シク之
ヨリ漸時猛烈ヲ加ヘ同九時頃ヨリ
風位丑寅（北東）ニ変シ暴風雨層
一層ヲ増シ 全（同）十一時ニ至リ
テ八和田川ノ溪流溢漲シテ人家ヲ
浸シ水勢急激渦乱桑田ヲ毀（こわ
す）ト觀レハ既ニ洋々洗滌シ去リ
テ跡ヲ止メズ 或ハ一條ノ波瀾ヲ
起スト思ヘハ土石ヲ集メテ丘陵ノ
形ヲ作り変幻出没名状スヘカラス
遂ニ一望泥海トナリ風ハ樹木ヲ碎
断シテ土石ノ小片ヲ天空ニ捲キ時
ニ泥土ヲ混シテ之レヲ降シ雨ハ霰
カト疑ハレ又？（石偏に白）カト
妖ム風雨聲相應シ百千ノ雷一時ニ
落ツルガ如ク山悲ミ樹震ヒ地盤鳴
叫シテ將ニ（まさに）砕破セント
ス慘愴荒涼譬フルニ（たとえる）
物ナキナリ

・ ・ ・ 略 ・ ・ ・

和田村戸数六十四戸
内 家ノ形ナキモノ 二十戸
覆没シテ柱ヲ存スルモノ 廿二戸
恙ナキモノ 廿二戸
田畑ノ積（河原）トナリタルモノ
概テ 三十四町歩
山崩ノ箇所 数百ヶ所余

圧死者38名と和田地区だけでこの酷い状況は驚異的です。一般に非常に強く短時間の雨の範囲は狭く、このように数時間に及ぶ豪雨はある程度広範囲に及びます。図1に見られるように和田の南に久谷があり、和田と同様、山に囲まれ西に開いていて土砂災害を受けています。宮ノ下薬師堂にはこの時の記録が彫り物として次のように遺されています。

図1 赤崎地区周辺の地形図（スーパー地形図より）
*黄色地の地名は明治26年10月豪雨で山抜け（山津波）が発生した集落



千時明治二拾六稔十月五六兩日洪水二付山岳崩壊數百箇所ニ涉水量知ルニ
由ナキ本村之如キ八耕有地三拾五町余戸數六拾余戸耕地一トシテ保存地無
之皆山川之如シ人家流失多シ 死亡者拾余人負傷者數拾人半潰人家全部ト
云ニ過キス此薬師堂御靈共ニ流失セシヲ以テ明治二拾九年五月再修繕ヲ企
テ全ク七月造立ス （月日が十月五六兩日とあるが、旧暦の九月五・六日が新暦の十月十
四十五日に相当するため、交錯していると思われる）

防災 特別寄稿：田中茂信 「ふるさとの防災について考える」 第2回



図2 明治26年10月の台風の進路

久斗小学校創立百年誌にもこの時の水害のことは、「久斗川大洪水（10月14日）、和田川土砂崩れ死者多数、本校も床上（7寸）浸水し、10月末まで臨休」とあります。写真でつづる浜坂町によりますと、この大雨により、山揚げが記録されているのは、三尾、赤崎、和田、久谷、対田および田井です。

この災害には台風が関係しているようで、中国地方の自然災害記録（中国建設弘済会）によると、図2に示すように明治26年10月11日沖繩東方にあった熱帯低気圧は台風へ成長し、14日に九州へ上陸、宮崎県沿岸部を北上して四国に再上陸後、進路を東から南東に変え紀伊半島沖で消滅し、この影響で中国地方では11日から雨が続き、14日には暴風雨となり、総雨量が鳥取県境港で450mm、岡山県勝山で383mmとなったと報告しています。また、この災害は中国地方において明治時代では人的被害が最多となりました。岡山県では連年の災害で伝染病が大流行し明治26～28年に8,500人が亡くなったとあります。なお、この頃浜坂でもコレラが流行したとの記録があります。四国地方にも10月14日台風、被害甚大との記録が少なからずみられます。

次に、大正7年（1918）9月の災害です。14日桃観トンネルの餘部側で発生した山津波は、西の久谷側に下り勾配となっているトンネルの中を走り、久谷地区を襲いました（日本海新聞 2023.7.14）。それだけではなく、軌道の築堤の崩壊、周囲の山の崩壊も重なり、久谷地区は大災害となりました（久谷村のあゆみ）。この時、鳥取市を流れる千代川では、流域平均48時間雨量204mmを記録し、既往最大流量となり、鳥取市内が浸水しました（国土交通省）。大正7年9月の日雨量は香住で520mm、浜坂で509mmとの記録（矢田川水系河川整備計画）があり、本地域周辺で降った雨の記録として銘記すべきものです。

この頃に起こった著名な土砂災害を2つ紹介します。奈良県十津川村は明治22年（1889）8月18日～20日、未曾有の豪雨に襲われ、死者168名に及ぶ大被害となりました。この時、山が崩れ、川が堰き止められて天然ダムが形成、その後崩壊しています。この災害で生活基盤を失った600戸、2489人が北海道へ移住し、新十津川村を建設しました（奈良県十津川村）。122年後の2011年9月紀伊半島豪雨が発生したことは記憶に新しい。1892年7月23日の台風による大雨で徳島県南部を流れる那賀川の上流で高磯山が25日崩壊し、高さ71mの天然ダムが那賀川を堰き止めました。湛水は0.6m/時間で上昇し、下流では急激に減水、52時間後の27日午後4時、天然ダムが決壊しました（寺戸恒夫）。

本年8月の台風7号による大雨は鳥取県中部から矢田川流域にかけて災害をもたらしました。幸い、本地区は大雨になりませんでした。新温泉町内でも内水被害がありました。兵庫県によると、この時24時間降雨は、対田で218mmでした。私が円筒形に近いゴミ箱で測ったところ、14日夕刻から15日夕刻まで230mmぐらい降ったと見ていましたので対田とほぼ同じぐらいの雨が降っていたと考えられます。村岡から小代にかけて広い範囲で300mm前後の雨となり、矢田川上流部で土砂災害、下流部で浸水被害が発生しました。なお、この台風は和歌山県潮岬付近に上陸した後、北西に進み、鳥取県と岡山県に線状降水帯が発生しました。学生時代に習った季節毎の台風のコースは最近当てはまらないものが多いと感じていますが、ずっと昔にも一般的なコースから外れたものはあってそれが異なる場所に災害を引き起こすことが繰り返されてきたのかもしれない。

さて、起こったことの記録も重要ですが、災害発生前の避難のことを考えると土砂崩れや氾濫が雨の累加と共にどのように発生するのかということ推定できることも重要となります。地区内4集落はそれぞれ個別の谷の土石流を警戒する必要があります。それぞれの谷は固有の特性を有しています。それぞれどれほどの雨が降っていて谷川の水はどういう状況になっているのかを大雨の時には監視することが重要となります。

▶ 次回「土砂災害の発生危険度」に続く ◀

<参考文献・関連情報>

- 
 ■ 気候変動2021 自然科学的根拠
https://www.mext.go.jp/content/20230531-mxt_kankyuu-100000543_9.pdf
- 
 ■ 中国建設弘済会 明治26年10月 台風洪水
http://www.ccba.or.jp/archives/pdf/disaster_M26.10.pdf
- 
 ■ 日本海新聞 2023.7.14 大正7年豪雨で甚大な被害（有料記事）
<https://www.nnn.co.jp/articles/-/91134>
- 
 ■ 矢田川水系河川整備計画
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks13/documents/160kyada.pdf>
- 
 ■ 国土交通省 中国の一級河川 千代川
https://www.mlit.go.jp/river/toukei_chousa/kasen/jiten/nihon_kawa/0709_sendai/0709_sendai_02.html
- 
 ■ 奈良県十津川村 十津川の「歴史」
<https://www.vill.totsukawa.lg.jp/about/history/>
- 
 ■ 寺戸恒夫：徳島県高磯山崩壊と貯水池防災、地理科学
https://doi.org/10.20630/chirikagaku.14.0_22
- 
 ■ 兵庫県防災（気象）情報
<https://web.bosai.pref.hyogo.lg.jp>

筆者紹介：田井 田中茂信：昭和56年（1981）から建設省、後に国土交通省で主に水資源開発や水災害対策に関わる仕事に従事。水災害リスクマネジメント国際センター（ICHARM）を経て、京都大学防災研究所水資源環境研究センターで8年余り研究を行う。令和4年4月末に定年退職を機に生まれ故郷に帰る。（詳細は10月号をご覧ください）

5年連続冬のプログラム
上山高原エコミュージアム

リース作り体験 正月の寄せ植え
 12月3日(日) 12月10日(日)

★時間：午後13:30時～15時
 ★場所：ふるさと館 2階(体験室)
 ★対象：中学生以上を講師に迎え、ドライフラワーで飾り付けリースを作ります。

★定員：10名
 ★参加費：1500円
 ★持ち物：指定ハサミ

正月飾り作り体験
 12月3日(日)

★時間：午前9時～12時
 ★場所：ふるさと館
 ★対象：16歳以上(小学生2名)
 ★内容：わらで正月飾り(メダカ水小2個)(七五三1本)

★定員：10名
 ★参加費：1000円
 ★持ち物：ハサミ
 ★締め切り：11月27日(月)
 ※わらははこらで準備します。

この冬 芸観大生があなたのまちにやってくる!

11/11 11/26 12/3 12/17

また来年 2024年 1/7

たじたび★但馬ツアー

主催 但馬旅人生活拠点

1. 演劇作品上演
 2. レクリエーション
 3. おぼろし会

内容
 ▼移動図書館 第4次確
 和田 14:25-14:40 赤崎 14:50-15:05
 田井 15:50-16:05 指杭 16:10-16:25

「渡し舟ーからむしの営み」展

素材の源流を辿る
 『渡し舟ーからむしの営み』展
 2023年11月3日(金) - 2024年1月28日(日)
 時間 | 11:00-21:00
 会場 | 無印良品 銀座 6F ATELIER MUJI GINZA Gallery

12月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
26日	27日	28日	29日	30日	1日	2日
●いい風呂の日(ゆーらく館) ●観戦バレーボール大会(浜体) 浜坂病院50周年記念式典(夢ホ) 大安	●赤口 ●望(満月)	●田井いきゞ百歳体操 先勝	●赤崎いきゞ百歳体操 友引	先負	●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●年末の交通安全防 止運動 ●温泉公民館文化展(町セ)~12/10 ●伝減	●温泉公民館文化展(町セ)~12/10 ●伝減 ●明星認定こども園 発表会 ●赤口
3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日
●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●温泉公民館文化展(町セ)~12/10 ●年末の交通安全防 止運動 ●正月飾り リース作り(上山) ●近隣文化祭(文化会館) ●赤口	●先勝 ●田井いきゞ百歳体操 友引 ●下弦	●田井いきゞ百歳体操 先負	●赤崎いきゞ百歳体操 先負 ●宇都野学園 定例講座(多目) ●伝減 ●大雷	●大安 ●伝減	●明星認定こども園 発表会 ●赤口	●明星認定こども園 発表会 ●赤口
10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●温泉公民館文化展(町セ)~12/10 ●ちょっと早めのクリスマス(牧公) ●正月の寄せ植え(上山) ●卓球教室(小・中・高校生)(健公) 先勝	●友引 ●田井いきゞ百歳体操 先負	●田井いきゞ百歳体操 先負	●浜坂北小・温泉小 個別懇談会 ●赤崎いきゞ百歳体操 ●大安 ●朔(新月)	●第6回人権セミナー(町セ) ●赤口	●伝減 ●大安	●友引
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●朝市・感謝デー(上山) 先負	●浜坂東小 個別懇談会 ●伝減	●田井いきゞ百歳体操 ●大安	●赤崎いきゞ百歳体操 ●赤口 ●上弦	●先勝	●小・中学校 終業式 ●友引 ●冬至	●X'masケーキ作り(牧公) 先負
24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
●ゆむら灯火の景 イルミネーション~12/25 ●ローストビーフ作り(牧公) ●伝減	●大安	●いい風呂の日(ゆーらく館) ●田井いきゞ百歳体操 ●赤口	●赤崎いきゞ百歳体操 先勝 ●望(満月)	●公民館だより発行 ●友引	●消防団年末特別 警戒~30 ●先負	●伝減
31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
●大安 ●23:45 楞嚴寺除夜の鐘	●元日 ●赤口 ●... 楞嚴寺除夜の鐘	●リフレッシュパークゆむら新春カ 先勝	●友引	●先負 ●下弦	●伝減	●スキー教室(牧公) ●新春かるた大会(夢ホ) ●大安 ●小寒

赤崎地区公民館HP <http://akasaki.strikingly.com/>
 Akasaki Community Center
 赤崎地区公民館へのお問い合わせ
 ☎669-6714 兵庫県美方郡新温泉町赤崎631番地
 ☎(0796)82-3678 公民館長 二階堂 寿江(にかいどうとしえ)



FAX (0796)82-5563
 電話(携帯) 090 8233 0843
 Mail toshienikaido@icloud.com
 メールアドレスQRコード➡





【ご挨拶】 罾の狩猟免許を取得して何年にもなりますが、今だに捕獲頭数は〇頭のままで、これだけ身近にシカが増えている現状に、宝の持ち腐れではと思い改めまして、いよいよ罾を仕掛けて獲物を狩るために新温泉町の猟友会に入会し、狩猟者登録をしました。今月の15日に狩猟が解禁しました。先輩の猟師からアドバイスを受け、くくり罾の機材の提供までしていただき、ジビエハンターの研修会にも参加して勉強しました。夜な夜な山から里に下りてくる獣道はいたる場所にあり、その一つにくくり罾をかけました。ビギナーズラックは無く、成果はまだありません。しかし、そのうち…期待に胸を膨らませています。

【秋の山の恵！キノコのシーズン到来】 秋も深まり、山の紅葉が進む頃になると倒木や立ち枯れ、地表からも色んなキノコが出てきます。キノコは菌類で、胞子を出す子実体と呼ばれる器官で、草などで言えば花にあたります。多くの種類があり、毒があるものも多いですが、食用キノコは独特の風味と香りがあり、山で群生している場面に出会うと大喜びです。



畑ヶ高原でミズナラの倒木に出た食べ頃のナメタケ(丸杵はウスヒラタケ 2023年11月9日)。

【狩猟解禁、知ろう！食べよう！野生動物】

19日は朝からとてもいい天気になり、イベント日和でした。今月の久斗山自然教室「野生動物を知ろう！食べよう！ジビエクッキング」を開催しました。大人14人、子ども9人の参加があり、定員を上回る人気でした。鳥取県から女性ハタを講師にお招きし、まずはシカなどの野生動物のことや、人との関わり、狩猟についてレクチャーしていただきました。その後、前日に仕掛けた箱罾とくくり罾を見にいきました。残念ながら、初心者の公民館長が仕掛けた罾にかかるほど



罾にかかる様子を体験してみる



講師から野生動物についてレクチャー

野生動物は甘くはありません。講師に色々指摘していただき、正しい罾のかけ方について学びました。野外研修から帰ると調理室でイノシシとシカの腿を実際に解体し、骨から肉を外し、部位に分けて、お昼の焼き肉用にスライスしました。獲れた段階で止め刺し、血抜きをし、専門の処理施設で



熟成したジビエ肉は美味しい



実際に野外で罾のかけ方を学ぶ

衛生的に処理して熟成したジビエ肉はとても美味しく、お昼は焼き肉と、大鍋で作った芋煮にしましたが、みんなお腹いっぱいになりました。野生動物の被害は困りますが、彼らも一生懸命生きています。有り難く思いながら、命をいただきました。



肉が美味しく焼けた



イノシシの腿を解体

【お花の植え替え、すこやかクラブの皆さん】

今年も「花と緑の里づくり協議会」よりお花が配布され、11日の朝、7時からすこやかクラブの皆さんによってプランターに植えられました。生憎と小雨の降る天気でしたが、花が終った百日紅やペゴニアなどを引抜き、土に堆肥を混合してパンジーを植えました。お疲れ様～。



プランターにパンジーの苗を植替え



植替えが終わったお花に水をやる

【第19回新温泉町文化祭】

“文化の日”に因んで、3日～6日の日程で、「第19回新温泉町文化祭」が開催されました。3日は夢ホールで舞台発表が催され、22の演技が披露されました。4日～6日は浜坂会場で生花や手芸、書道、絵画など30作品が展示され、昨年を上回る多くの方が鑑賞に訪れました。



町内の子供らの作品も展示された

【大庭区長会研修旅行 in 福井】

2日～3日、一泊二日の日程で大庭区長会の研修旅行が開催され福井県の南越前町にある北前船主の館右近家や永平寺を訪れました。各地区の区長12人が参加し、見聞を深めてきました。



北前船主の家から望む南越前町と日本海

【熊出没注意！】

4日、午後4時頃に本谷でクマが出没しました。現地を確認しに行くと、近くの柿の木に登って実を食べた痕跡（ツメ痕、熊棚）があり、種の混じった糞もありました。遭遇しないよう、十分注意して下さい。



柿の種が混じるクマの糞(11月7日、本谷)

【高い山はイッキに冬】

今月初めは暖かい日が続いたけど、13日未明から一気に気温が下り、標高の高い山は雪が降りました。町内の上山高原では、一時10～20cmの積雪がありました。昨年に比べ18日早い雪、でもこれで平年並み。



雪に被われる上山高原(11月14日)

○令和5年 12月の行事

- 3日(日) 「オリジナルリース作り」(上山高原エコミュージアム 13:30～)
- 16日(土) 久斗山自然教室「冬の里山生き物観察」(久斗山地区公民館 9:00～12:00)
- 17日(日) 「大杉神社しめ縄づくり」(久斗山ふれあいセンター 8:00～)
- 25日(月) クリスマス
- 31日(日) 大晦日



今月の野草

ヨメナ

以前は秋になると畑や田んぼの畦、道ばたなど、あちこちで淡紫色の花が見られました。近年は鹿に食べられ、あまり見なくなりました。漢字で書くと嫁菜、美しく優しげな花から「嫁」の名がついたと言われる。春の新芽は食用になりおしたしや、天ぶら、嫁菜ご飯にして食べます。



ヨメナの花。淡紫の優しげな花が若嫁を思わせる。

かってに昔話

木の根の穴 第二話

作、いっこう

与一がいる場所は畳敷敷ぶんはあろうかという、大きな茸の傘の上でした。その傘の色は白みがかかり、ぼうっと浮き上がるようにほのかに燐光を放っているのです。布団を何枚も重ねた上のように柔らかく、そのお陰で与一ははるか彼方から落下したというのに、怪我一つ負うことがなかったのです。薄明かりの中に見渡す限り大小の茸が出ており、赤みがかったものや、黄色く蛍光色のものもあり、傘の形も開いたものや、反り返ったものなど、様々です。二りやあ、月夜茸のぼけもいやなあ。少し気持ちに余裕が出て来ると、与一は茸の傘の上をぼんぼんと飛び移ってみました。中に、傘の表面がぬるっと粘るものがあり、与一はそれに足を滑らして、傘の間から地表に落ちこちてしまいました。いって、まあ大した高さでなくて良かった。しかし、こうして下から見上げる傘の裏も壯観だなく。暢気に上を見上げたその時です。ガサガサガサと大きな物音がした。利那、茸の間から長い触角と一對の鋭い顎を持つ頭が与一めがけて襲いかかったのです。あわやと思った瞬間、鋭い槍のようなものがその頭を貫きました。与一は突然の出来事にガタガタ震えながらよく見ると、それは頭だけで熊ほどの大百足でした。もう少しで青頭百足に食いつかれるところだったな。頭上で声がして、しばらくすると大きな竈馬にまたがった人が現れ、与一の前に降り立ったのです。それはまさに若い女でした。しかし、与一の世界の女とは大きく違っていました。(つづく)

久斗地区公民館だより

令和5年

11

月号



発行 久斗地区公民館

KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN KUTOTIKUKOUMINKAN

文化祭

11月に入り各地域・地区で文化祭が開催され、作品展や舞台発表などに多くの方々が来場し熱心に鑑賞してくださいました。

町民文化祭舞台発表は11月3日(金・祝)に夢ホールで開催され、歌謡や踊り、楽器、オカリナ演奏などの芸能が披露されました。また、作品展は浜坂会場、温泉会場各々に開催されました。浜坂会場では、11月4日(土)から6日(月)まで書や絵画、写真、工芸品など様々なジャンルの作品が展示されており、文化意識とそのレベルの高さに驚かされました。文化活動は多くの方々と交流が生まれ、生きがいの創造や地域の活性化につながります。今後も文化祭が盛会に開催されることを願っています。



.....パッチワーク教室



11月15日(水)に「アトリエあとな」でパッチワーク教室を開催しました。講師の谷口初江さんが、作り易いようにカットした布をキットにして準備をし、丁寧に指導してくださいました。

縫い物は、細かくとても地道な作業です。小さな作品でも結構時間がかかるのですが、おかげで初心者の方でも無事にステキなカメの針山が完成しました。完成した針山は愛嬌のあるデザインが可愛くて喜びもひとしおでした。



リズム遊び教室

11月11日(土)に浜坂東小学校で開催しました。講師の演奏するキーボードに併せて、季節の歌を歌ったり踊ったりしました。また、紙で落ち葉と芋を作って「やきいも」や「たき火」の歌を歌って楽しく過ごしました。



東小「校内マラソン大会」

11月1日(水)浜坂東小学校の全児童が参加して、学校周辺コースで「校内マラソン大会」が行われました。穏やかな秋晴れの中、児童たちは軽い体操で体をほぐした後3~4年、1~2年、5~6年毎にスタートしました。保護者や地域の方々の声援の中、その応援に応えたのでしょうか、児童たちは元気いっぱいに走ります。そんな頑張る姿と応援の良い雰囲気伝わってきました。

競争ですから順位はつきませんが、みんなそれぞれに最後まで力を出し切り走り抜きました。



スポーツ21くとだにグラウンドゴルフ大会

10月28日(土)スポーツ21くとだに主催のグラウンドゴルフ大会が浜坂東小学校グラウンドで開催され、対田、久谷、高末、正法庵から27名が参加しゲームを楽しみました。

和気あいあいとした雰囲気の中、笑いとお声援が飛び交う大会でした。プレー終了後に成績が発表され、参加賞と入賞者には賞品が手渡されました。



【個人戦 表彰者】

順位	氏名	打数
優勝	越田 みつ彥	40打
2位	七里 宏	41打
3位	七里 義満	41打
4位	吉田 由美子	42打
5位	株本 貞夫	42打

【団体戦 表彰チーム】

順位	チーム名	打数
優勝	高末	127打
2位	対田B	131打
3位	久谷C	131打

「セコガニ」が給食に！

地元の漁業者の方々が、子どもたちに冬の味覚を味わってもらおうと、毎年この時期にメスのズワイガニ「セコガニ」を町内すべての小中学校に贈っています。14日には浜坂東小学校の給食でもセコガニが提供され、児童たちは卵や脚の身を取り出しおいしそうにほおばっていました。(右の写真はNHKで放映されたものです)



公民館事業のご案内

◇しめ縄作り指導員養成講座・・・・・・・・

以前は年末になると各家庭でしめ縄を手作りしていましたが、今では作る方が大変少なくなっています。伝統的な文化を将来へ繋ぎたく養成講座を開催します。

日時 12月4日(月) 13:00~15:00 場所 浜坂東小学校ミーティングルーム

講師 地域の方 その他 作業のできる服装でご参加ください。



◇ストレッチ教室(久谷)

リラックスしながら無理のないよう徐々に体をほぐし、軽やかに動ける体を目指しましょう。

日時 12月4日(月) 9:30~10:30

場所 久谷民族芸能伝承館2階和室

講師 阿瀬宏太(柔道整復師)

◇子育てクリスマス会

クリスマスに因んだ遊びや歌、工作など楽しめるアトラクションやスイーツなどを準備しています。

日時 12月23日(土) 10:30~12:30

場所 文化会館 対象 親子

講師 大庭いずみ会の皆さん、有志の方々

◇ワラそぎ奉仕作業

東小学校での「しめ縄教室」用ワラを掃除し叩いて使いやすくします、是非お手伝いをお願いします。

日時 12月12日(火) 9:00~11:30

場所 浜坂東小学校玄関

その他 暖かい作業服でご参加ください。

お願い

公民館事業では公民館だよりやフェイスブックに掲載する写真を撮影させていただきます。参加者の皆様のご協力とご理解をお願いいたします。



久斗地区公民館連絡先

〒669-6728 新温泉町対田 283-1 (浜田) TEL/FAX 0796-82-2962

e-mail : kuto_tiku@yahoo.co.jp

 久斗地区公民館

おおば地区

公民館だより

令和5年11月号

11月もあと1週間となりました

今年の季節は猛暑で長い夏、そして秋がなくていきなり冬になってしまった感じがします。はや11月もあと1週間となりました。

さて、11月25日(土)～26日(日)に大庭地区文化祭を開催します。公民館だより(11月号)が皆様のもとに届く頃には文化祭が実施されます。文化祭では作品展示とカラオケ発表会を開催致しますので地区の皆様にはぜひご来場いただきます様をお願いいたします。



上の写真はこれまでの作品展示とカラオケ発表会の様子です。(大庭地区文化祭より)

大庭地区文化祭を計画した時点では今年の冬は暖冬だからそんなに寒くはないだろうと思っていましたが、今日(11月19日)の天気予報では、文化祭当日は大変寒くなるとの予報です。

あまり寒くならない様に、ただただ祈るばかりです。

公民館長 小谷 明

10月24日(火) グランドゴルフ大会を開催しました

10月24日(火)、体育の秋にふさわしく快晴の中、今年もまた大庭地区公民館・南小学校4年生、そして、大庭すこやかクラブの合同で恒例のグランドゴルフ大会を開催しました。今年は総勢44名の方々が参加してくれました。すこやかクラブの方々は自分の孫のような感じで4年生の生徒に教えていました。ほんとうに和気あい合いとした姿を見ていると、1時間がすぐ終わりました。

小学生の部では

- 1位 児玉 照護 君
- 1位 藤田 悠大 君
(同スコア)
- 3位 太田 昌慶 君

大人の部

- 1位 奥澤 重之 さん
- 2位 岸本 たけし さん
- 3位 下岡 のりえ さん

小学生にもホールインワンを出した人がいました。



大会前の開会式



いざ 決戦です



早く打てよ

11月3日(金)～6日(月) 町民文化祭(舞台発表と作品展示)がありました

11月3日(金)に新温泉町文化祭舞台発表が夢ホールにてありました。今年もたくさんのグループ、個人の方々が出演して来場者の皆さんと共に文化の日を楽しみました。プログラムは22番まであり、午前 10時～午後3時半頃まで発表がありました。来場者は約600名でした。子供の出演時には保護者、おじいちゃん、おばあちゃん達が写真撮りの為最前列で頑張っておりました。



来場者の皆さん
実行委員は町民の町民による町民の為の町民文化祭を開催をしたいと思っています。



フラダンスを舞う子供たち



傘踊りの皆さん

11月4日(土)～6日(月)、浜坂多目的ホールで作品展がありました

11月3日(金)の舞台発表に続いて4日(土)～6日(月)午後3時まで浜坂多目的ホールで作品展がありました。

今年も学校、施設、公民館活動の作品、そして個人作品が所狭しと展示されて来場者は感動したと思います。

今年も来場者には100人目、200人目、～700人目と7人に粗品を進呈して当たった人は喜んでいました。



今年はフラワーアレンジメントが初めて出展されていました。

12月の公民館事業計画

書道教室		和紙ちぎり絵教室	
期 日	12月2日(土)、16日(土)	期 日	12月6日(水)、20日(水)
時 間	午前 9:00～	時 間	午後 1:00～
場 所	三谷コミュニティーセンター	場 所	三谷コミュニティーセンター
メディカル・ヨガ教室(第1教室)		メディカル・ヨガ教室(第2教室)	
期 日	12月13日(水)	期 日	12月14日(木)
時 間	午後7:30～	時 間	午後 7:30～
場 所	新市ふれあいセンター	場 所	浜坂南小学校
和紙折り紙教室		カラオケ教室	
期 日	12月20日(水)	期 日	12月21日(木)
時 間	午後 1:30～	時 間	午後 7:00～
場 所	三谷コミュニティーセンター	場 所	二日市ふれあいセンター

オカリナグループ(Loveグース)は随時

大庭地区文化祭は 11月25日(土)正午 ～ 26日(日)の午後3時 まで
カラオケ発表会は11月26日 10時 開演です たくさんのご来場をお待ちしています。

11

November

諸寄

Moroyose-chiku-kouminkan

発行
第330号
令和5年11月23日
諸寄地区公民館

ご協力ありがとうございました。令和5年度

第29回 諸寄地区文化祭作品展 開催!

今年は4年ぶりに、諸寄地区文化祭作品展を11月11日(土)・12日(日)の2日間集落センター体育館で開催しました。2日間気温も低く雨の降る中でしたが、公民館講座での作品や、園児・児童生徒の作品、生け花、絵画、ちぎり絵、写真、書道、陶芸、手芸、パッチワーク等約730点を展示し、約550名の皆様にご観覧頂きました。来場者の方は、作品の量と質の高さに驚いておられました。

文化祭は、出展して頂く人、その会場を設ける人、そして観覧していただく人、それぞれの人の協力があって初めて成功します。本当に多くの皆様に支えていただき、盛会裏に終了することが出来ました。皆様にも心より厚く御礼申し上げます。



11/11~12日 諸寄地区文化祭作品展の会場風景と、たくさんの作品の様子。

文化祭作品展のバザーといろいろのイベントで大盛り上がり！！

当選おめでとうございます

メダカ 10 匹お持ち帰りも

重さ当てクイズの結果

大好評の人気でした

商品は、佐渡隼男 様・濱根美智男 様・浦木 博 様・西川光治 様よりご提供いただきました。野菜や果物等の重さを、それぞれ投票して頂き、一番近い方にプレゼントするものです。

① かぶら 3,0 kg	佃 利恵子 さん	(2,955 g)
② かりん 6,0 kg	宮本 喜美雄さん	(5,8 kg)
③ ゆず 5,0 kg	鶴田 代志乃さん	(5,0 kg)
④ 大根 4,0 kg	浦木 こうめい 君	(3,0 kg)
⑤ ピーマン 5,3 kg	中家 妙子 さん	(5,3 kg)
⑥ メロン 2,5 kg	鶴田 節子 さん	(2,5 kg)
⑦ 梨(王秋)0,9 kg	坂本 好美 さん	(0,86 kg)

↓ 来場者250人目賞

来場者500人目賞



250人目
松尾
あおいさん
おめでとう！



500人目→
内田京子さん
おめでとう
ございます



11/3 舞台発表 (夢ホール) 諸寄から3組が出場しました。



11月3日新温泉町の舞台発表が夢ホールで開催されました。諸寄からは、山吹会(銭太鼓・傘踊り)、雪浜吟詠会(詩吟)、アロハフラ(フラダンス)の3組が出場し、お客様から万雷の拍手で迎えられ技術の高さを披露してくれました。お疲れ様でした。

集落センター内 年末大掃除にご協力ください。

と き : 12月16日(土) 午後1時30分~2時30分 (約1時間の予定です)

と ころ : 集落センター1階 2階全般 トイレも含めます

[作業内容: すず払い、室内、室外の窓拭き等の雑巾がけ、準備物: 雑巾など]

集会室、研修室テーブル、イス全客の雑巾がけ。

日頃、公民館活動や会議の拠点施設として集落センターを利用させていただいています。上記の日程で清掃を行いますので、講座生の皆さんも、是非ご参加ください。

諸寄区 ボランティア美化活動の日、毎月最終日曜日です。

今月は11月26日(午前7時~8時) 前回同様、諸寄海岸です。

集合は漁港駐車場トイレ前です。よろしくお願いいたします。

「ほっとサロン」クリスマス会のご案内 **参加者募集**



とき：**12月15日(金)午後1時30分～**

ところ：集落センター 集会室
参加費：200円 ご協力ください。

指導：宮脇 由美 先生

※ 準備の都合上 12月7日(木)までに申し込み下さい。

(前田 080-4692-4441 まで)

最後はお楽しみビンゴゲームも予定しています。素敵な景品を。



今年も、皆さんと一緒に歌って盛り上がりのある、ホットサロンにしていきたいと思います。

〃ビンゴもいいものゲットして下さい〃



つまみ細工 12月の教室開催します



後ろの屏風は別売です
550円です。

とき：**12月7日(木)13時30分～15時30分**

ところ：集落センター集会室

参加費：200円+材料費1,500円

今回は玄関や床の間に似合うお正月飾りに挑戦です。

講師：野田 依子さん

楽しい教室です 新規参加希望者は11月27日までに申し込みください。(名簿と見本はセンター掲示板前に)

連絡先：前田まで (82-0584)携帯 080-4692-4441

[タツの干支でお正月のお客様を、お迎えください。]

12月の「生け花教室」開催します。新規参加者募集



[昨年の生け花教室の様子]

綺麗な花を添えて初春を迎えましょう！

とき：**12月28日(木)午後1時30分～**

ところ：集落センター 集会室

参加費：2,000円 (今回はお花代のみ)

欠席の方のみ連絡ください (12月20日までに)

持参するもの：花器・剣山・花ばさみ・新聞紙

講師：伊森美佐枝 先生

連絡先 (前田 82-0584 ・ 080-4692-4441 まで)

青推協・公民館 連携事業 クリスマスバジョンキャンドル教室。開催します

とき：**12月9日(土)午後1時30分～**

ところ：集落センター 集会室 (参加料は無料です)

参加費：親子16組 35名限定です お早めに！

参加希望は各小学校か生涯教育課青推協担当 中村さんまで

講師：足立弘美さん、成田勝美さん

連絡先 (前田 82-0584 ・ 080-4692-4441 まで)

キャンドルの効果 身体と脳のストレスを和らげる。マイナスイオンの発生 家にいながらにして森林浴気分が味わえる



[5 cm × 5 cmのサイズ]

12月の公民館講座のご案内

- ほっとサロン 15 (金) 13:30～集会室 **クリスマス会**
 つまみ細工教室 7 (木) 13:30～集会室
 生け花教室 28 (木) 13:30～集会室
 カラオケ教室 25 (月) 13:30～集会室
 西子ども教室 23 (土) 8:30～集会室
 センター年末大掃除 16 (土) 13:30～集落センター内
 (雑巾のみ各自でお持ちください。)
 青・公連携事業 12月9日(土)午後1時30分～
 ジェルキャンドル教室 **楽しい教室です。**



11/12 午前10時バザースタート

その他・自主活動の教室

- グラウンドゴルフ 毎週(火・木・土・日) 9:00～
 習字教室 毎週(土) 12/30 休み 15:00～研修室
 習字教室クリスマス会 ➡ **12月23日はクリスマス会です**
 雪浜吟詠会 5・12・19・(火) 13:30～研修室
 山吹会 2・16 (土) 13:30～集会室



西小学校学習発表会



11月18日(土)午前9時より保護者や祖父母の方も来校され、西小学校学習発表会が開催されました。寒い一日になりましたが全学年ともに、日頃の練習の成果とカー杯の演技を披露してくれました。

諸寄と釜屋の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	512名(0名)	(△10名)
女	564名(3名)	(△7名)
合計	1,076名(3名)	(△17名)
世帯数	490世帯(5世帯)	(5世帯)

※ △は減

【令和5年11月1日 現在】

ひとつなみ

” 令和5年度 諸寄地区文化祭作品展 ”

11月11日・12日、コロナ禍の影響で3年間中止になっていた諸寄地区文化祭作品展が4年ぶりに開催されました。両日ともに気温が低く、時おり強い雨の降るときもありましたが、無事終了しました。10月より前回出展者回りを始め、本当に皆様にはたくさんの作品を展示して頂きました。(約730点、来場者550名)皆さんの作品に来場者の方からたくさんお褒めの言葉を頂きました。

宮本さんには諸寄ジオラマ、「諸寄の方には是非見てほしい」という私の想いに賛同頂きました。田中正人さんには、高級メダカの展示と、希望する来場者に一人10匹の提供、花原徹さんには12日にリースや花のプレゼントの企画も提供していただきました。又、バザー出店には待夢さん、フレッシュフードうらきさんには焼き鳥、コロッケ等、田君の山本勇さんには栃もち、山菜おこわ等で作品展を盛り上げて頂きました。重さ当てクイズでは大人から子供、130名の方に投票してもらいました。足元の悪い中、足を運んでくださった区民の皆様本当にありがとうございました。私を含め公民館運営委員一同、30回の開催を目標に向かって邁進してまいります。本当にありがとうございました。感謝です！！



居組 IGUMI

No . 4 3 2
R 5. 11. 22
居組地区公民館

向寒

一気に寒くなってきました

11月初旬は好天に恵まれ、夏日もあつたりたいへん過ごしやすくこのまま続いてほしいと思っておりましたが、中旬になり一気に寒気が降り、寒さが厳しくなりました。北日本や山間部では積雪もあったようで、季節が一変しました。秋が短くなったように感じます。長期予報では、この冬は暖冬のように言われていましたが、このまま冬に突入するのか、また暖かくなるのかわかりません。暖冬であってほしいと願うばかりです。



『立冬』が過ぎ『小雪(しょうせつ)』の時季になりました。この時季は、わずかに雪が降ることからつけられたようですが、日中は暖かいことが多く、比較的過ごしやすい時季です。旧暦の10月(通常



暦では11月あたり)のことを小春(こはる)とも呼びますが、小春の日中はまさに小春日と呼ぶにふさわしい穏やかで暖かくなることも多いようです。

また、秋が深まる小雪は、食べ物のおいしい時季です。旬の食べ物を味わい、季節ならではの味覚を楽しみましょう。ミカンがおいしくなる季節となりました。ビタミンCなども豊富に含まれ、肌荒れや風邪の予防効果も期待できます。筋や袋には、高血圧や動脈硬化を予防するヘスペリジンが含まれています。ただし、身体を冷やす効果もあるため、食べすぎには注意しましょう。



『小雪(しょうせつ)』の次は『大雪(たいせつ)』で『冬至』までです。12月上旬から中旬にあり、本当に寒い季節に入っていきます。日照時間がますます少なくなり、冬型の気圧配置が続くため、風は冷たくなり、熊やカエルが冬眠に入るのもこの時期のようです。

今年は、たいへん不安定な気候となっており、今はインフルエンザが流行しています。学校では学級閉鎖や休校となっているところもあるようです。朝夕の冷え込みは厳しく、風邪をひきやすいため、体調管理に努めていきましょう。



居組地区文化祭作品展

隔年で実施している居組地区文化祭を10月28日(土)・29日(日)の2日間開催いたしました。日常取り組んでいるポーセラーツ教室の作品、手芸、手づくりかばん、俳句、染め物、書画、パッチワーク、こども園や小学生の作品、盆栽等多くの作品を出展いただき、ご来場いただいた区民をはじめ皆さんに関心を持ってご覧いただきました。感謝を申し上げます。今後も趣味や作品政策に取り組んでいただき、ご協力いただきますようお願いいたします。



箏のしらべ ~フルーツと共に

居組地区文化祭と併せて、10月28日(土)に『箏のしらべ~フルーツと共に~』の生演奏会を開催いたしました。演奏者は縁のあった豊岡市日高町在住の皆さんで、箏は近大附属中高等学校で講師をし、箏教室「箏樹」代表の小田根治子先生とそのお弟子さん、フルーツは豊岡室内合奏団の岸野光子先生です。お二人は、和洋ユニット



「奏」を結成し活動をされています。予想を超える多くの来場者があり、用意した椅子が不足する状況となりました。ご来場いただいた皆さんは、箏とフルーツの競演に感動されて、聞き惚れていました。ありがとうございました。



新温泉町文化祭浜坂会場

新温泉町文化祭浜坂会場が、11月4日(土)から6日(月)に浜坂多目的集会施設で開催されました。居組からも手芸や書画など多くの作品が展示され、文化祭を盛り上げていただきました。ありがとうございました。



新温泉町文化祭舞台発表

11月3日(金;文化の日)には新温泉町文化祭の舞台発表が夢ホールで開催されました。普段から稽古に取り組んでいるダンスや踊り、楽器演奏など素晴らしい舞台発表でした。居組からはももクロおばあZのダンスも出演し、会場を盛り上げていました。最近、牛まつりで出演したこともあって、新聞やテレビの取材もあり、たいへん有名になりました。これからも活躍を期待します。



歴史の散歩道19 工業1 ゴム工場・鍛冶屋

ゴム工場 大正9年(1920)兵庫県ゴム生産は全国の4割以上を占めていた。マッチ生産が頭打ちとなり、労働者はゴム靴工業に殺到した。居組に工場と名の付く企業はいくつあったらう。

大正期から昭和にかけて、居組に煙突から白い煙が出ていた。ゴム工場で作っていた。工場長は土手さん。奥さんは小学校の用務員をしていた。

従業員数・製造された数などは不明である。場所は現在の向町萬谷宅で、のちに西村氏が内部を改良して移り医院を開業した。

鍛冶屋 しばしも止まらずに槌打つ響き、飛び散る火の花・・・村の鍛冶屋の槌の音。鍛冶とは金打の当て字で刀剣・農具等を作る人又はその人。釜・鐘等を作る人を鋳物師という。

梵鐘の項では、播州京口の藤原政家が見える。戦争で供出した龍雲寺の梵鐘は、宝永8年(1779)小野六太夫正家の作であった。

地金に焼きを入れる。足で鞆(ふいご)を使い風を送る。コークスが燃え火勢が赤々と揺れる。昔の鍛冶屋の風景だ。山仕事の斧・鎌・鋤等の農機具・磯見漁師の3本ヤスも作り、修理をしていた。

トッチンカン・トッチンカンは、「勘と経験」で少しづつ形が見えてきた。(段秀和さん記)

新温泉町宇野雪村顕彰書写作品展

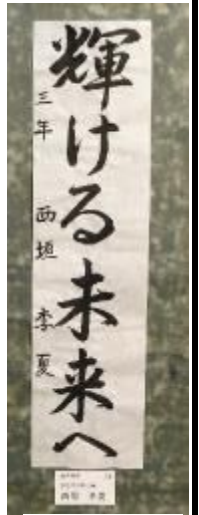
10月28日(土)から11月15日(水)まで「第21回新温泉町宇野雪村顕彰書写作品展入賞作品」の展示が浜坂先人記念館で開催され、町内小中学生の入賞作品が展示されました。



石谷宗大さんの作品

「つよく書こう」「のびのび書こう」「正しく書こう」「心から書こう」をポイントとして選考されたようです。

居組の児童生徒では、教育長賞に浜坂西小4年石谷宗大さんと浜中3年西垣李夏さんの作品、入選には浜坂西小6年田邊瑞悠さん、浜中1年岡島佑華さんの作品が選ばれていました。多くの作品の中での入賞だったと思います。素晴らしい作品でした。



西垣李夏さんの作品

居組区民ゴルフコンペ

10月21日(土)に予定していた第18回居組区民ゴルフコンペは、当日の天候不良で11月4日(土)に開催しました。暖かい天候に恵まれ、皆さん一日ゴルフを楽しみました。成績は、坪根正悟さんが連覇し、準優勝は長谷川稔さん、3位は西崎昭夫さんでした。ゴルフをされている方の参加を待っています。



12月の主な行事予定

- ◎6日(水)14:55~15:10 木谷宅前 移動図書館車来所
- ◎9日(土)8:30~ 公民館 浜坂西子ども教室
- ◎12日(火)13:30~ 公民館 ポーセラーツ教室
- ◎毎週金曜日 公民館 いきいき百歳体操

居組の人口と世帯数

	前月比	1月1日比
男	222名(△1名)	(△4名)
女	255名(0名)	(△7名)
合計	477名(△1名)	(△11名)
世帯数	230世帯(0世帯)	(△2世帯)

※ △は減

【令和5年11月1日現在】

ななむら

第101号

発行：照来地区公民館

責任者：館長

☎ 92-1738

令和5年11月1日現在

世帯数：521世帯

人口：男 648人

女 738人

計 1,386人

『照来まるごと博物館』

照来小学校にコミュニティ・スクール（学校運営協議会を設置している学校のこと）が設立されて3年になります。取り組みとしては、地域と学校が連携・協働しながら地域に開かれた学校づくりを進めることとなっています。

照来小学校では、「ふるさとを愛し心豊かに未来を創り出す子どもの育成」をコンセプトに様々な取り組みをしています。まず、ふるさとを愛するには、ふるさとを知らなければなりません。今子どもたちは、一生懸命照来のことを調べています。時には照来地区内に出向き調査もしています。

しかし、私を含めてですが、意外とふるさと照来のことを知らない人が多いなと感じています。よく、その地域の人には、地域の良さに気づかないと言われますが、そのことも一つの要因なのかもしれません。

そこで、照来に関するあらゆる資料を一箇所に集め、「照来まるごと博物館」にしてはどうかと考えました。この思いは、先日、教育委員会から配布された「新温泉町子ども未来フォーラム2023通信」の「熟議のまとめ」の中にも意見として載せていただいています。

場所としては、照来小学校の空き教室を使えばと考えました。何故かといいますと、少子化により今後空き教室が出ると思われることや子どもたちがいつでも見ることができ、学習の場となると思ったからです。ところが、現在、照来小学校に空き教室はないとのこと。

それでも、場所はどこであれ、今から資料収集はしておかなければなりません。皆さんがお持ちの照来に関する資料や昔使用した道具等があれば提供していただきたいと思います。ご協力よろしくお願ひいたします。



現在、展示を考えているもの

- 照来に関する歴史的資料（照来の成り立ち、各時代の出来事等）
- 照来の文化財
- 照来の民俗資料（民具等）
- 照来の民話と伝説
- 照来の公共施設
- 照来の自然（山、川、樹木、花、魚、昆虫等）
- 照来の農業に関すること（米、但馬牛、養蚕、葉たばこ等）
- 照来小学校卒業写真
- 照来7集落に関すること
- 照来の年中行事
- 山仕事に関すること
- 冬場の仕事（藁細工、出稼ぎ等）
- 衣食住に関するもの
- 婚礼、葬儀に関すること
- 子どもの遊び道具
- 照来盆地のジオラマ
- 照来の統計（面積、人口、世帯数、気温、雨量、積雪量、牛飼養頭数、水稻作付等）
- 照来の歴史年表
- その他、照来に関するあらゆる資料

『匂い』の説明できますか？

先日、新聞を見ていると「匂い」についてのコラム記事がありました。『母が夜なべをする「かあさんの歌」に次の一節がある。♪♪ふるさとの便りはとどく、いろりのにおいがした♪♪。それどんな匂い？と聞かれたらどう答えよう。色彩なら秋の暖色だけでも「あかね色」「柿色」「紅葉色」など多様な表現を持つ日本語だが、匂いとなると途端に語彙が乏しくなるような。』と書かれていました。

確かに匂いの説明をしろといわれても、どう答えたらいいのかわかりません。先日までいい匂いを漂わせていた「金木犀」皆さんならどう説明しますか？私には説明できません。

このコラム記事を見て、思い出したことがありました。皆さん、「かおり風景100選」というものがあることをご存じですか？日本の豊かな香りとその源となる自然や文化・生活を一体として将来に残し、伝えていくため、環境省が「かおり風景」を募集しているものです。

照来にもすばらしい「かおり風景」はあると思っています。応募してもいいのでは・・・。



各区で収穫祭が行われました!

10月15日の桐岡を皮切りに、10月29日には、中辻、塩山、11月5日に多子、そして11月12日には、飯野が行っています。私は、塩山以外の区には参加していませんので、塩山収穫祭の状況を報告します。

10/29 塩山収穫祭

10月29日（日）塩山公民館前広場で「塩山収穫祭」が行われました。当日は、「鍋」「焼肉」「餅」「飲み物」等が用意され、食べ放題、飲み放題の大盤振る舞いでした。また、塩山で採れた野菜のセリ市も行われ、ご祝儀相場も手伝ってか高値で取引されるものもあり、大変盛り上がりました。なぜ、このセリ市が盛り上がったかという、塩山区が今年度「みどり豊かなふるさと大賞」の最高賞である県知事賞を受賞したこともあり、サンテレビが取材に来ていたからです。



当然手を上げる人も熱くなり盛り上がりましたが、何よりも、この取材班や随行で来ていた県・町の職員も一緒になってセリに参加し、セリ落としたことではないかと思います。

帰り際には「餅、肉がとても美味しかったです。」と満足そうに帰って行きました。



照来の歴史 (55) 『和牛飼育モデルファーム』

照来の和牛飼育の歴史については、皆さんご存じのところですが、県下のモデルとなった「放牧」のことが「温泉町郷土読本」に次のように載っています。『和牛飼育における今後の課題の中に省力管理、多頭飼育などの問題があるが、それらのモデルケースとして昭和37年から中辻集落で試みられている事業である。計画は2ヶ年にわたり、初年度に25ha、第2年度に10haの牧場をつくり、牧道、牧柵も設けた。牧場内に畜舎、管理舎も建て、5月～10月の間60頭の牛を放牧している。事業費は653万2千円で放牧場は、第1牧場、第2牧場からなり、隔年毎に使用している。60頭のうち20頭は県からの借入牛である。』と。また、『昭和37年、協業化の一環として、恵まれた牧草地帯をさらに造成、改良した県



放牧場跡地



下のモデルファーム「昼夜放牧場」を通称「カイシ畑」に設置した。』とも記されています。

牛舎（写真右上）と管理舎屋（写真右下）、牧柵、牧道も整備されており、県下に稀有の地区として注目を浴び、視察者が絶えなかったといえます。

現在は、写真のように朽ち果て無残な姿となっています。

11月号

はった

令和5年11月22日



越坂からの景色 (11/21)

これから山々の紅葉を楽しみたいと思っていた11月、この時期としてはあまり例のない大きな寒気が日本列島にやって来て、一気に寒くなってまいりました。八田地域の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。町内で風邪やインフルエンザが流行してきているようですので、くれぐれも健康に留意して生活してくださいね。

さて、10月後半から11月にかけて地区公民館主催の事業を開催し、皆様のご協力により盛会に実施することができました。ありがとうございました。12月も昨年度同様の事業（「干支の切り絵講座」「クリスマスコンサート」）を計画しておりますので、会場となる八田コミセンにどうぞお越しください。お待ちしております。

地区公民館の事業より

「八田・奥八田ランドゴルフ交流会」

10月28日（土）に旧八田中学校運動場で、第2回「八田・奥八田ランドゴルフ交流会」を開催しました。この事業は昨年度奥八田地区公民館が開設されたのを記念して、八田・奥八田両地区公民館の共催として企画したものです。

当日は心配された天候にも恵まれ、まずまずのコンディションの中で実施することができ、参加された八田・奥八田合わせて48名の皆さんは、それぞれ8組に分かれてプレー。2ラウンドの最終成績は1位から5位までが1打差、ホールインワンも14人（15回）出るなど競技は大変盛り上がりました。閉会式終了後に奥八田の方から「来年は八田ですね。必ず参加させていただきますよ。」という声が聞かれるなど、ランドゴルフを通して今年も温かい心の交流ができたように思いました。ご参加ありがとうございました。

両地区公民館の交流事業として、本年度2つの事業を奥八田で開催しました。今回の「ランドゴルフ交流会」と6月に実施した「音楽の広場～ハニー・トーンズ演奏会～」(奥八田交流館「みやげ」で実施)です。来年度は交流の場を八田地区に移して実施することにしておりますので、本年度同様に八田地域の皆様のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。(交流会の様子は、来年3月実施の「八田地区文化祭」の際に掲示いたします。)



カラオケ交流会

11月12日 八田コミセン



11月12日（日曜日）八田コミセン・八田地区公民館共催の「カラオケ交流会」が開催され、八田コミセン談話室の会場いっぱい心地よい歌声が響きました。講師の岡田芳明さん（二日市）が音響を担当され、浜坂のカラオケ愛好家5名の方が歌われた後いよいよ八田地域の皆さんの出番です。数名の方が自慢の歌声を披露されました。参加された千原の桑原さんは「歌を歌うことはとてもいいことだと思います。昔を思い出しながら楽しく歌わせていただきました。」と話しておられました。



「宮脇区収穫祭」より



11月19日（日）宮脇で収穫祭が開かれました。収穫した農産物（大根・人参・白菜・里芋・ゴボウ・ネギ・银杏・柚子・小松菜・自然薯・零余子・米・ミカン）と装飾に笹の葉、もみじ、南天を持ち寄り宮脇いきいきサロン女性部の皆さんが、前日から準備をしたものを当日の朝から調理されました。



メニューは「银杏零余子ご飯、けんちん汁、白菜の漬物」。ゲストとして公立浜坂病院の医師ご夫妻や新温泉町社会福祉協議会担当者の方等をお呼びした今年の収穫祭。主催者の一人岡田さんは「これからもこのような楽しい行事を開催してみんなが笑顔でいられるように…と感じた一日でした。」と話しておられました。

12月の公民館事業から

切り絵講座

～来年干支は「たつ」～

- ◇ 12月13日（水曜日）
午後1時30分～3時30分
- ◇ 会 場…八田コミセン
- ◇ 講 師…大森利昭氏



音楽の広場

～クリスマスコンサート～

- ◇ 12月17日（日曜日）
午後1時30分開演
- ◇ 会 場…八田コミセン
- ※豆腐ちくわのフルーツ演奏



◎ 詳しくは、回覧チラシをご覧ください！

地区公民館体育館には今年も現在7団体が利用されてきています。先日19日にはチエイスダンスサークルのクリスマスパーティーが開催されました。今回は他県のバンド生演奏をバックに参加された約60名の皆さんがダンスを踊っておられました。子供会の卓球練習には地域の子供たちが参加し、各種大会に向けて練習を頑張っています。

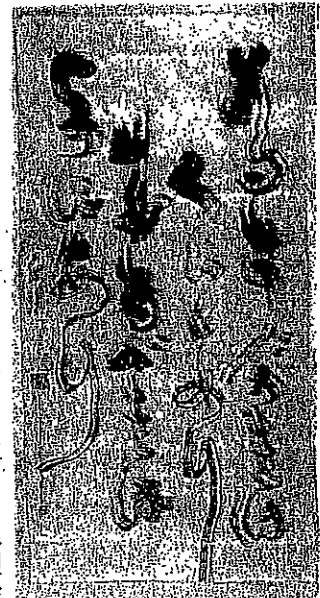
インフルエンザが猛威をふるっています。鳥インフルエンザと言うぐらいだから白鳥も風邪をひきますか。勿論。ハックチョーンって言ったもん。

ジョークはさておき、11月8日(水)、立冬の深夜、奥八田は満天の星空でした。土佐の高知に向かって家を出たのは、高知のお姉さんが「こっちーこっちー。」と呼んでいるような気がしたからではありません。高知県の安芸市で、阪神 Tigers が11月に秋季キャンプをするからです。駐車場は関西のナンバーでいっぱいでした。南国の高知は気温23度で、雲一つない快晴・・・ワンダフォー。安芸市営(阪神タイガース)球場は太平洋を見下ろす位置にあって絶景のビューポイント。全国には2万校の小学校に40万人の教師が勤めていますが、みんなが頑張っている時間帯に、退職後のボクは朝からのんびり野球観戦。3～40メートルの距離に離れてキャッチボールをしているのに、ほぼ正面に投げていて後ろにそらす選手は一人もいませんネ、さすがプロ。バッティング投手が投げるボールは快音を響かせて外野スタンドへと飛んでいく様子を眺めていました。年金生活者が見ているのは分かるんだけど、若い人もけっこういて、仕事は何をしてるんだろうと思いました。小学生も来ていて学校は休みかなあと思いましたが、親と一緒になので聞きませんでした。3～4時間も見たら十分堪能して、温泉に入ってから夕食を食べに行きました。高知の店の人が新温泉町民のボクに「毎度ありがとうございます。」と言うのが不思議。食欲の秋に食べたいものは、戻りガツオのたたきです。ところで、今、公民館の仕事はけっこうあって、実績報告書や計画書を作成して毎月提出することになっているんですが、そんな仕事は明日にのぼすボクとかけて、9999ととく。そのココロは・・・もうシナインです。なんか、心も体も疲れしました。

＜奥八田・八田グランドゴルフ交流会＞

前日は雨降りだったのでグランドゴルフは体育館で・・・と考えていました。ところが、10月28日の朝はスカッと晴れて運動場で実施できました。江戸時代に解体新書を書いて医学の進歩に貢献した杉田玄白は回想録に「為すべきは人にあり 成るべきは天にあり」と言いました。努力はしなければならぬが、報われるかどうかは天が決めるという意味です。ボクにもお天道様というか神様が味方してくれることがあるのかなあと思いました。ホールインワン賞が今年は14人

為すべきは人にあり 成るべきは天にあり



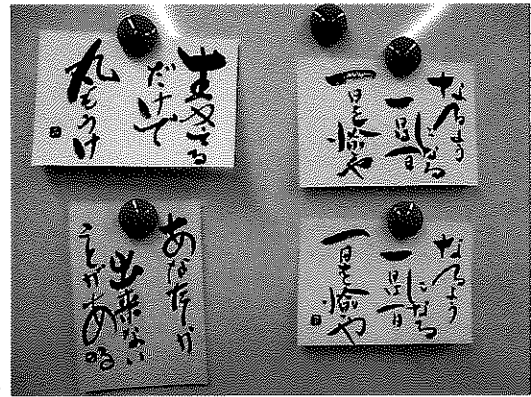
杉田玄白

も出ました。参加者は奥八田 30 人、八田 16 人と J A 職員 2 人の 48 人。この活動は J A ふれあい活動の一環として実施したので、助成金を頂いて五万円分の賞品（すき焼き用の但馬牛やビールなど）を皆さんに還元しました。福引き賞が当たった人は、えー、奥八田の人ばかり・・・アンビリバーボー。

1位	中村 智洋 (千原)	37打
2位	田村 豊和 (千原)	38打
	山村 玉江 (岸田)	
	秋山 武夫 (岸田)	
	西脇 信俊 (千谷)	
6位	山村 栄子 (岸田)	39打
	山村たま江 (岸田)	
8位	西脇 明 (千谷)	40打
	坂本 操 (宮脇)	
10位	山村 保子 (岸田)	41打
	中島 國夫 (前)	
	馬場寿満子 (石橋)	
	田中 和子 (田中)	(敬称略)

<ホールインワン賞>

坂本 操	田村 豊和
田中千鶴子	山村 栄子
西脇 明	中村 智洋
西脇 信俊	山村 玉江
西谷 照江	植村 博昭
山村 貴実	秋山 清
竹中由喜子	田中 和子 2回
合計 14 人 (15 回)	



<習字教室>

11月11日の11時に、秋の文化祭に出す習字の作品が完成しました。「生きてるだけで丸もうけ」そう思って、自分の娘に「いまる」と名付けた明石家さんまの言葉を書いていた人もいました。

<12月の公民館行事の予定>

生け花教室	健康麻雀教室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 29日の13時30分～（1時間） ・ 希望者は連絡をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1日と8日（金）の9時～ ・ 健康麻雀大会（日程は後日）
メディカルヨガ教室	習字教室
<ul style="list-style-type: none"> ・ 21日（木）19時30分～ ・ 原則、第3木曜日の夜に実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9日（土）9時～11時 ・ 毎月土曜日に実施。

春来



第67号

令和5年11月20日発行

雪の降る時期になりました、長期予報では、今年の冬は暖冬と報じられていますが。この秋は「カメムシ」が大発生し、こんな年は雪が多いとか、少ないとか...

朝晩の冷え込みが一段と厳しくなりました、暖かくして風邪など召されないようご自愛ください。

春来地区他行事、地区公民館事業報告です

そば処春来てっぺん 新そばまつりが11月19日に盛大に開催されました。コロナ感染防止が5類に移行され、4年ぶりに通常で執り行われ、多くの方に来店して頂き、新そばの風味を味わっていただいたようです。

屋外では、浜千代子歌謡ショー、野外販売コーナーは、春来野菜、栃もち等々盛りだくさんの品々を準備し「新そばまつり」を活気づけていました。



新鮮な地元野菜が盛りだくさん並べられ
たくさんの方が買い求めていました。



浜千代子歌謡ショーで春来峠の歌に合わせて
女性の方による懐かしい踊が披露されました。



杵つき餅の様子。



つきたての栃もちに餡を入れるスタッフの皆さん

蕎麦作業ラインの紹介。刈り取りしたソバの実、低温乾燥し出来上がった蕎麦の実、ゴミを取り除くため粗選機を通し、再び小さなゴミを風で飛ばす機械に通し、計量機へ送り完成。



大きいゴミを取り除く導入された粗選機



粗選機～小さなゴミを飛ばす機械へ送り



全てのゴミを取り除いた蕎麦の実、計量、袋詰めで完成

以前は手作業で行っていた作業ですが、機械の導入によって改善され、仕事の効率がよくなっています。

12月の予定です

12日(火) カラオケを行います。

午後1時から3時ごろまで。

24日(日) 春來神社

大しめ縄作り。



ひばりの会

ランプシェード作り行っております。

十一月の福井弘子さん短歌作品です

道の辺に刈り残されし野紺菊

寒さの増せは白さ増しくる

すべり台取り払われてなにもなも無し

もみじ一本色づいてきぬ

和紙の花あなた咲かせて華やげる

十指の枝に見入るひととき



11月14日(火) 恒例のカラオケを行い、この日は7人の参加でしたが楽しんでいただきました。次回ご案内いたします是非とも参加お願いいたします。